



2014年6月10日

ソネット・メディア・ネットワークス株式会社

ソネット・メディア・ネットワークスの DSP 『Logicad』、
SSP 『PubMatic』 へ RTB に接続対応した広告配信を開始

<http://www.logicad.com/>

ソネット・メディア・ネットワークス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：地引 剛史）は、運営する DSP（※1）『Logicad』を通じて、PubMatic 社（本社：米国カリフォルニア、Co-Founder & CEO：Rajeev Goel）が運営する SSP（※2）『PubMatic』へ接続し、RTB（※3）対応した広告配信を、6月10日より開始いたします。

『PubMatic』は、PubMatic 社が世界7カ国（米国、英国、ドイツ、フランス、豪州、インド、日本）で運営するグローバル SSP です。日本国内では、当社と共同で SSP の運営・提供を行っており、世界合計 約 1,000 億インプレッションの広告枠を管理・運用しています。

今回『PubMatic』との接続により、広告出稿企業は、これまでに『Logicad』が接続している複数の SSP や Ad Exchange（※4）に加え、既に『PubMatic』を利用している広告媒体社が提供する広告枠への買付けが可能となります。

今後は、日本国内で拡大が見込まれる広告主と広告媒体社が 1 対 1 で取引できるプライベートマーケットプレイス機能などに対応していきます。

ソネット・メディア・ネットワークス 『Logicad』 概要

『Logicad』は、大規模な配信ログ、オーディエンスデータを高速かつ安定的に処理することが可能なシステムインフラを備え、独自のアルゴリズムを用い、RTB にも対応した自社開発の広告配信最適化プラットフォームです。

ー 予算管理機能

CPA 最適化配信、CPC 最適化配信、上限・下限 CPM 設定配信、自動予算分配

ー配信種別項目

リターゲティング、類似ユーザ、オーディエンスターゲティング、カスタム

ー配信設定項目

エリア指定（県、市、区、町、村指定）、ユーザエージェント指定（OS、ブラウザ、デバイス指定）、配信曜日指定、時間帯別の配信調整、フリークエンシーコントロール、配信先カテゴリ指定・排除、配信先サイト排除

ー補助機能

クリエイティブ最適化、設定アドバイザー

■ 『Logicad』 の RTB 接続対応先

- ー 『PubMatic』（共同運営 SSP）
- ー 『Google DoubleClick Ad Exchange』
- ー 『OpenX Market Japan』
- ー 『YIELD ONE®』
- ー 『Xrost SSP』

※1 DSP（Demand Side Platform）

広告主の広告配信効果を最適化するためのプラットフォーム

※2 SSP(Supply Side Platform)

媒体社の広告収益を最大化するためのプラットフォーム

※3 RTB（Real Time Bidding）

1 インプレッション毎にリアルタイムで入札が行われる形式

※4 Ad Exchange（アドエクスチェンジ）

特定の広告枠におけるインプレッションを売買するためのプラットフォーム